

第1回 円福杯球技大会

実施要項

1. 目的

- (1) 円福寺愛育園の児童が、地域の児童と交流し、円福寺愛育園の児童の良いところ、地域の児童の良いところをお互いに学び合う機会とする。
- (2) 勝敗よりも、礼儀・あいさつ・マナー・道具の管理（準備、整理整頓、後片付け）などの試合における選手の心を重視し、参加児童の普段の生活の向上に資する大会とする。
- (3) 円福寺愛育園の児童と交流することにより、地域の児童も円福寺愛育園の児童もお互いに理解を深め、より立派になる大会とする。
- (4) 地域の方々が円福寺愛育園を児童教育の拠点の一つとして理解し活用していただく機会とする。
- (5) 小学生から高校生まで参加することで、伝統ある各チームに愛着と誇りをもって後世に繋いでいく。

2. 主催 円福杯球技大会実行委員会

3. 運営主体 円福寺愛育園

4. 開催日時

【卓球】平成28年7月18日（月）

【野球】平成28年7月23日（土） 予備日7月24日（日）

9時30分 開会式 *当日日程は別紙参照

5. 会場

【卓球】円福寺愛育園体育館

【野球】横田グラウンド（24日：西寺尾グラウンド）

6. 参加チーム

【卓球】小学生女子、中高生女子の円福寺愛育園を含む4チームを予定

【野球】円福寺愛育園を含む4チームを予定

7. チーム編成

【卓球】1チーム（選手5名～7名以内）とし、(小学生の部) (中高生女子の部) のチームを編成する。中高生女子の部の編成にあたっては中高生の代わりに小学生を出場させることができる

【野球】選手は15名以内とする。小学生3名以上を常時出場し、高校生は常時3名以下の出場は認めるが、交代については該当打順のみとする。
高校生は投手はできない。

*選手名簿作成に伴い、6月下旬までにチーム編成を行います。

8. 参加料 検討中

9. 試合規程

【卓球】①試合は、1チーム5名の総当たり団体戦とし、先に3勝したチームを勝者と

する。

②ルールは日本卓球協会の卓球ルール並びに大会規程準則によるものとする。

③円福杯卓球大会準則（別紙）

【野球】①ルールは日本公認野球規則並びに大会規程準則によるものとする。

②円福杯野球大会準則（別紙）

10. 審判員

審判員は、主催者が認めたものが行う。また副審については各チームより協力をお願いする。

11. 賞

優勝	表彰状・優勝旗（野球）・優勝カップ（卓球）・金メダル
準優勝	表彰状・準優勝トロフィー・銀メダル
三位	表彰状・優秀賞
四位	表彰状・優秀賞

12. その他

*優勝旗、優勝カップ、トロフィー等は返還がありますので、受賞チームが責任をもって管理する。破損がある場合、該当チームで修理する。

*組み合わせ抽選については、主催者の責任抽選とする。